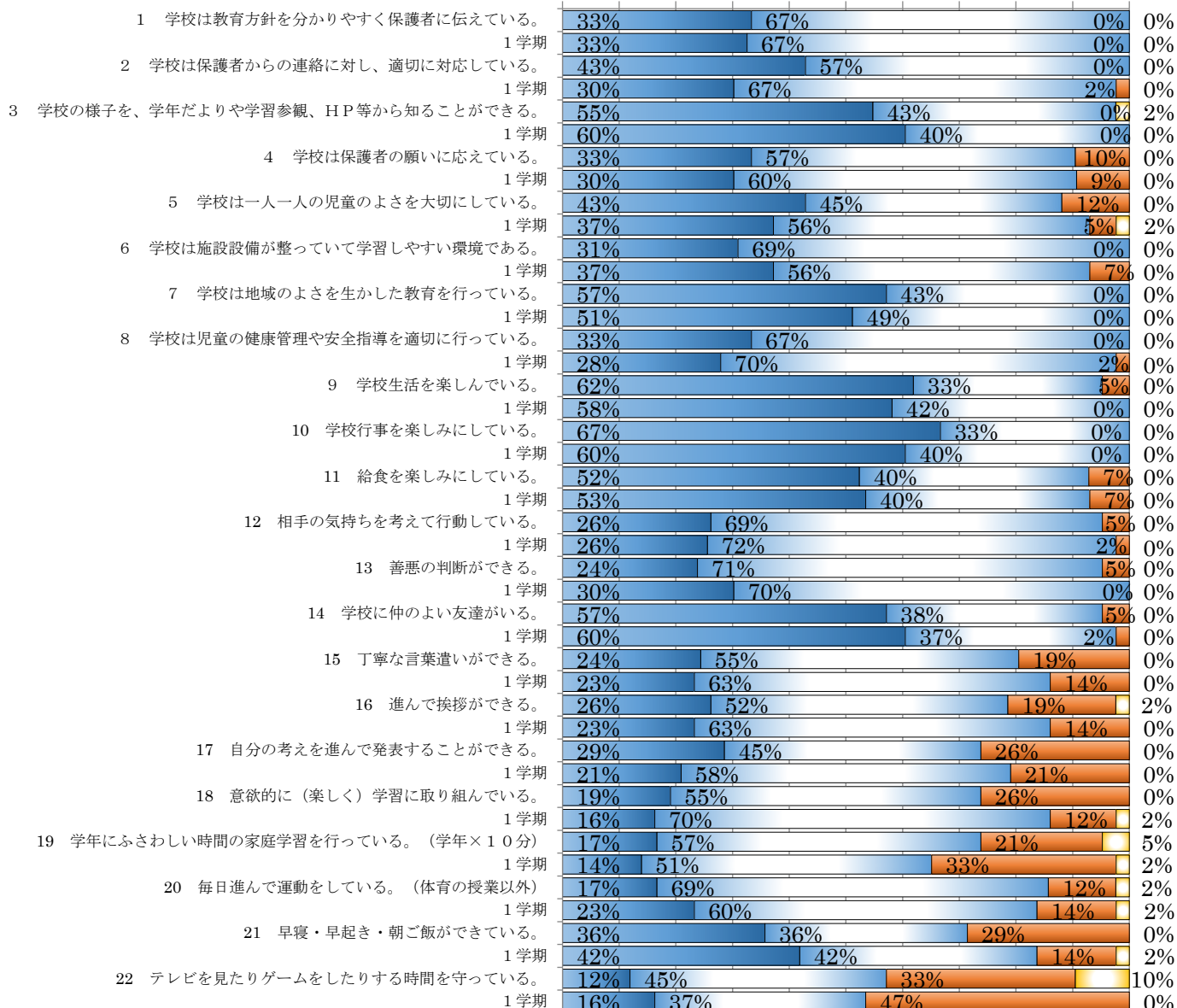


平成28年度第2学期 保護者学校評価

■とてもそう思う □そう思う ■そう思わない □まったくそう思わない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



結果と考察

1～8について

- ・ 八つの項目のうち、五つの項目が「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて、100%です。保護者への教育方針の周知、保護者からの連絡への対応、学習環境の整備、地域の特徴を生かした教育活動、健康・安全管理が評価されています。
- ・ 「4 学校は保護者の願いに応えている」(90%)、「5 一人一人の児童のよさを大切にしている」(88%)は他の項目と比較してやや低い数値となっています。保護者の願いに寄り添い、一人一人の児童を見つめ、よさや可能性を伸ばす支援に努めます。

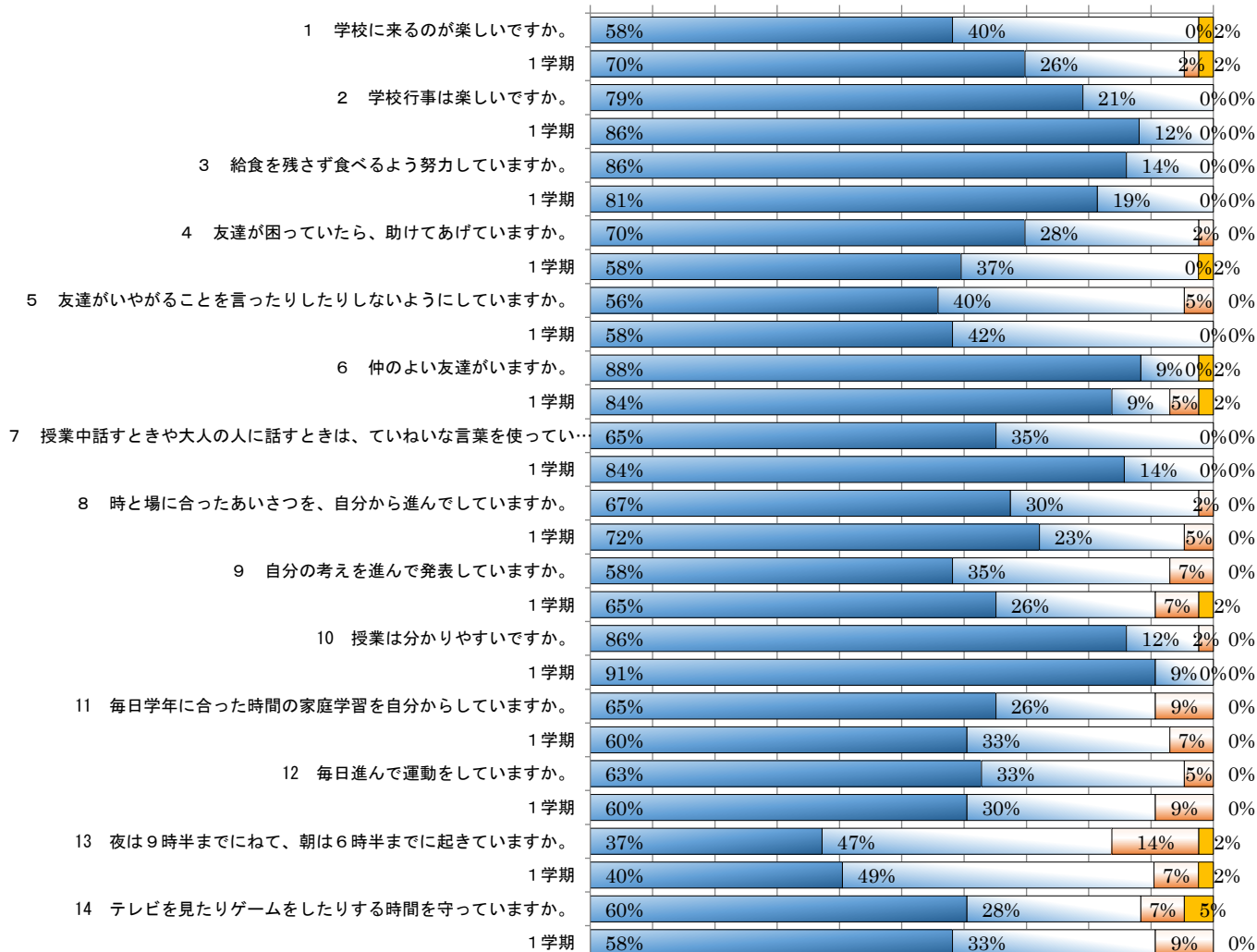
9～22について

- ・ 1学期末の評価と大きな変化はありませんが、「18 意欲的に（楽しく）学習に取り組んでいる」が12%下がっています。児童の学習への関心や意欲を高める授業を行うよう学校として努力します。
- ・ 「21 早寝・早起き・朝ご飯」が12%下がっているのが気掛かりです。一方、「19 家庭学習の時間」「22 テレビやゲームの時間」は改善が見られました。冬休み中も生活のリズムを崩さないよう、学校で指導します。ご家庭でも3学期を元気に迎えられるように規則正しい生活を心掛けてください。

平成28年度第2学期 児童学校評価

■とてもそう思う □そう思う □そう思わない ■全くそう思わない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



結果と考察

- 「とてもそう思う」「そう思う」の合計が95%を超える項目が、14項目中10項目と1学期より2項目増えました。特に、「2学校行事がとても楽しい」「3給食を残さず食べる」「7ていねいな言葉遣いをする」は合計が100%で、学校生活を楽しむと共に、学習や健やかな体づくり、よりよい人間関係づくり等に全校児童が努力しています。
- アクションプランに関係する項目は、以下のようになっています。
 - いい顔（体）……「12進んで運動」(96%)、「13就寝9時半～起床6時半」(84%)、「テレビやゲームの時間を守る」(88%)で、運動と比較して生活習慣はやや低い値となっています。高学年で早寝・早起きができているようです。
 - いい声（知）……「9進んで発表」(93%)、「10授業が分かりやすい」(98%)、「11家庭学習」(91%)はいずれも高い数値ですが、高学年で家庭学習の数値が低い傾向が見られます。5年生60分、6年生70分と目標の時間が長くなる一方、テレビ・ゲームの視聴時間が増加することが関係しているとみられます。学校でも、家庭でのけじめのある時間の使い方を指導していきたいと思えます。
 - いい心（徳）……「4友達を助けてあげる」(98%)、「5いやなことをしない」(96%)、「7ていねいな言葉遣い」(100%)「8あいさつ」(97%)と石堤っ子はあいさつや思いやりの心が育っていると言えます。
- 年度末目標の85%を三つの項目で達成できていますが、依然として早寝・早起きやテレビ・ゲームの時間を重点的に指導していく必要性があります。ノーメディアデーの取組を核として、学校と家庭との連携をお願いします。